令和３年度　指定管理者モニタリング評価シート

施設名称	松原市民松原図書館
所在地	松原市田井城３丁目１番４６号
事業内容 （設置目的）	図書館法に基づく図書館
所管部課	市民協働部　いきがい学習課
指定管理期間	令和元年７月１日から令和７年３月３１日まで
指定管理者	ＴＲＣ松原グループ
指定管理料	２２５，４４７，０００円

評価項目	評価の基準	評価	
		指定管理者	担当課
市民の利便性向上について	市民へ平等利用の確保が行われたか。	A	B
	個人情報保護のための措置は適切に行われたか。	A	A
	苦情への対応及び防止策は適切に行われたか。	B	B
	利用者ニーズの把握に努め、サービス向上の取組が行われたか。	B	B
	施設の利用率（利用者数・稼働率）は昨年度と比べ上昇したか。	A	B
適正な施設管理運営について	施設、設備の保守・点検は適切に行われたか。	A	A
	備品の管理は適切に行われたか。	B	B
	職員の人員配置は適切に行われたか。	A	B
	職員の指導育成、研修体制は十分にされたか。	B	B
	日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の危機管理体制が十分であったか。	A	A
	管理運営経費縮減への取組の方策は適切に行われたか。	B	B
	自主事業について創意工夫がなされているか。	B	B
指定管理者の経理について	収支計画と収支実績に乖離はなかったか。	B	B
	経営状況は良好であるか。（貸借対照表等による）	A	B

〈評価〉　A：優れている　　B：問題ない　　C:改善を要する又は改善を指示

評価コメント

【市民の利便性向上について】
・宅配サービスを実施するなど、新型コロナウイルス感染症による休館期間中においても利用者の利便性の維持に努めている。
・日々の業務の中で個人情報の取り扱いには特に注意を払い、個人情報保護を徹底している。
・苦情の内容について、スタッフ間で情報共有し、再発防止に努めている。
・利用者アンケートを実施し、利用者の実態把握に努め、業務改善に活かしている。
・休館等があったコロナ禍において、比較は困難だが、対策を講じ安全な管理運営に努めている。

【適正な施設管理運営について】
・施設及び設備の保守・点検を適切に実施し、協定・法律等の順守を徹底している。
・備品台帳を整理し、備品の適切な管理に努め、メンテナンスや点検は日々適切に実施し、不具合の発生の抑制に努めている。
・館長が中心となり、各フロアに必要な人員を配置し、適切な施設管理に努めている。
・年間を通して、それぞれの職員の担当に合わせ、研修が受講できるよう積極的に取り組み、職員のスキルアップを図っている。
・日常的に注意を払い事故の未然防止を徹底するとともに、緊急時にも円滑に対応できるよう努めている。
・自習室のネット予約システムの導入など、サービス向上のための必要経費の増額はあるが、全体的には運営経費の削減に努めている。
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した事業もあるが、対策を講じ、できる範囲で事業の展開に努めている。

【指定管理者の経理について】
・概ね予定どおりであり、問題ない経理状況である。